

氏名	中尾 世治
学位の種類	博士（人類学）
学位記番号	人博甲第 16 号
学位授与の日付	平成 29 年 3 月 20 日
論文題名	西アフリカ内陸における近代とは何か ムン川湾曲部における政治・経済・イスラームの歴史人類学
審査委員	主査 （教授） 後藤 明 （教授） 西江 清高 （教授） 吉田 竹也 （教授） 竹沢 尚一郎（国立民族学博物館） （教授） 坂井 信三

1. 論文の内容の要旨

本博士論文は、ムブン川湾曲部（ブルキナファソ西部）における植民地統治以前から独立までの通史を叙述し、西アフリカ内陸における近代がいかなるものであったのかを明らかにすることを目的としている。

序論では、まず西アフリカ内陸を対象とした歴史人類学の先行研究をまとめたうえで、その問題点を踏まえて本稿における近代の概念を規定し、次いで歴史資料の乏しいムブン川湾曲部を研究するにあたって、性質の異なる諸種の史資料を取り扱う方法論を検討する。

第1部（第1章～第3章）では、植民地統治以前のムブン川湾曲部農村社会の持続的特徴を「国家をもたない社会」として把握すると同時に、ムスリム商人による交易活動と19世紀前半にこの地域で生じたジハードを手がかりに、「国家をもたない社会」に生じてきた変容の様相を論じる。

第2部（第4章～第6章）では、20世紀初頭から1930年代までの植民地統治初期を対象に、「国家をもたない社会」であったムブン川湾曲部の農村社会にフランスによる征服と植民地統治によってヒエラルキー構造を備えた行政組織が導入され、武力の独占、フランを通貨とする市場の成立、カトリック宣教団によるフランス語教育の導入によって起こった政治・経済・宗教の変容を論じる。

ついで第3部（第7章～第9章）では、独立にいたる1930年代から1960年代に起こった変容を、政党政治の導入とアラビア語教育をとおしたイスラーム改革主義運動の展開から論じる。その上で第9章ではこれまでの議論全体をふり返り、西アフリカの近代とは、行政機構の導入と植民地統治以前から生じていた貨幣経済の進展とイスラームの一般化であると結論づけている。

2. 論文審査の結果の要旨

史料が非常に少なく歴史研究の困難なブルキナファソを対象として、現地でのフィールドワークによる聞き取り調査と、ブルキナファソ、コートジボワール、フランスの公文書館に収められた行政文書の徹底的な読解によって書き上げられたこの論文は、ブルキナファソの歴史人類学研究にとってこれまでにない貢献をもたらしたものとして、高く評価できる。また政治、経済、宗教、考古、言語など幅広い領域にわたる膨大な参考文献の利用においても、課程博士論文に要求されるレベルをはるかに凌駕した研究として評価できる。これらの点は審査委員全員の一致した見解である。とはいえ本論文は、長所だけでなくいくつかの欠点も併せもっている。

まず全体の構成についていうなら、長大な論文を書いていく過程で気づいた問題を追及して最終的な結論に至っているために、序論と結論が十分対応していない。また序論では、歴史人類学に関してアフリカ研究の立場から論じられているだけで、歴史人類学の一般的な位置づけがなされないままになっている。時間が足りなかったということはあるが、今後本論文を公刊する場合には修正が必要である。

方法論に関しては、従来人類学で積極的に利用されてこなかった行政文書の史料価値をバランディエの植民地状況論の読み直しをとおして適切に位置づけ、同時代の植民地統治の認識をとおして見た問題状況の記述として、人類学者の聞き取り調査による民族誌資料と同じ土俵で取り扱えることを示している。この点で本論は、歴史人類学研究に新しい展望を開いたといえる。とはいえ、性質の異なる諸種の資料を並行的に利用する場合に必要となる厳密な史料批判が、とくに口頭伝承資料に関して不十分な面も見受けられる。

また「国家をもたない社会」や「奴隷社会」など、ムブン川湾曲部農村社会の持続的特徴を捉えるために本論が提示する基本的概念には、これまでに多くの人類学者によって議論されてきた背景がある。しかしその理論的な検討に十分な紙枚が割かれていないために、本論に都合のいい部分だけを利用しているという印象を与えかねない。

これらの欠点にも関わらず、本論文は、これまで存在しなかったブルキナファソ西部の通史を書き上げたこと、現地調査による聞き取りと行政文書の新たな活用法を開発することで、植民地統治が現地社会にもたらした政治・経済・宗教の変容を実証的に解明したこと、以上の二点において、きわめて高い評価に値するものであることは疑いない。

平成 29 年 2 月 22 日

主査	(教授)	後藤	明
	(教授)	西江	清高
	(教授)	吉田	竹也
	(教授)	竹沢	尚一郎 (国立民族学博物館)
	(教授)	坂井	信三